

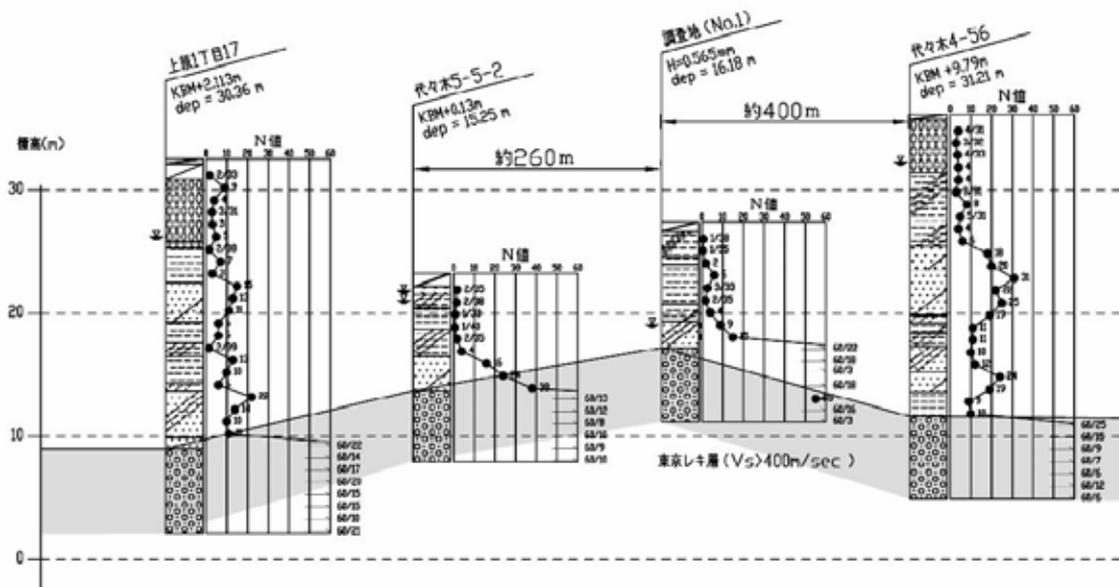
工学的基盤の平行度の確認

計画地の工学的基盤の平行度を確認するために、調査地に隣接する調査地の地図(図1)と土質断面図(図2)を以下に示す。なお、地表面高さは、標高に換算している。

この図面から工学的基盤($V_s > 400\text{m/s}$, 洪積層)となる東京礫層の上面は $5\text{m}/400\text{m}$ 勾配(0.7°)から $4\text{m}/260\text{m}$ 勾配(0.9°)である。よって、 5° 以内となっている。



図 1. 調査位置図 (計画地近隣4箇所)



調査地周辺の土質断面図 (調査実施機関: ㈱国際技術コンサルタンツ)

図 2. 土質断面図